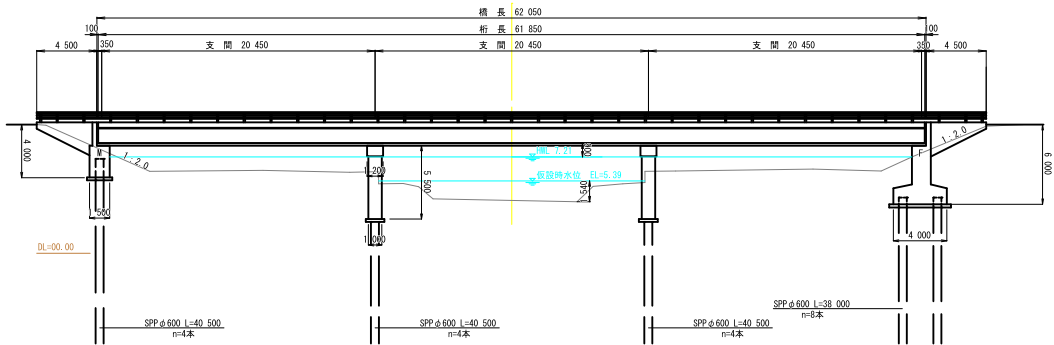
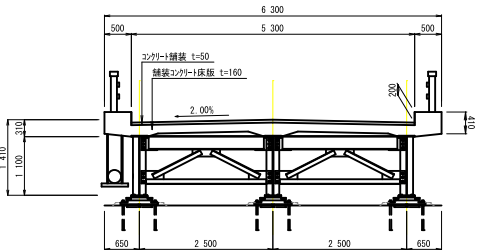


橋 梁 一 般 図
【湖南橋】

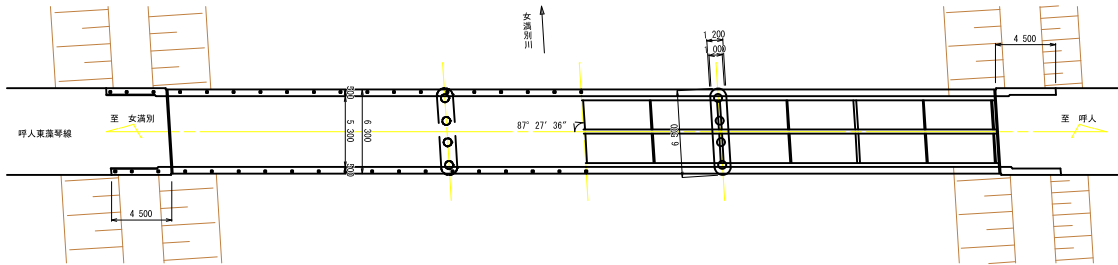
側 面 図
S=1/200



断 面 図
S=1/50



平 面 図
S=1/200



橋梁諸元表

橋 梁 名	湖南橋
路 線	呼人東渡等線
交 差 物	女満別川
竣工年	上部工 1977年 下部工 1977年
示 方 書	昭和47年示方書
活 荷 重	TL-14 (S31)
橋 長	62.050m
桁 長	61.350m
支 間	20.450m # 3
全 幅 員	6.300m
有効幅員	5.300m
上部工型式	3 種間連続プレートガーダー
下部工型式	逆 T 式橋台
基礎形式	杭基礎
支 承	鋼支保
伸縮装置	突合せ型
平面線形	87° 27' 36"
縦断勾配	LEVEL
横断勾配	2.0%

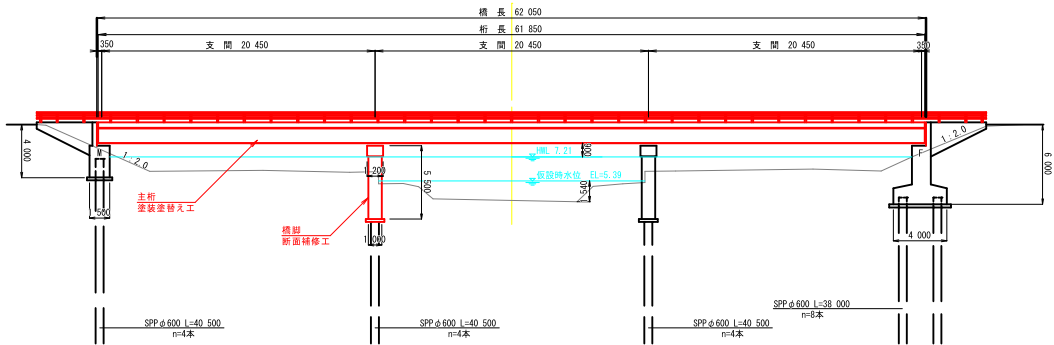
※注意事項
1. 本図面は、既存資料、及び、現地調査から復元した概略
一級図であり一部推定値を含む。

【湖南橋】

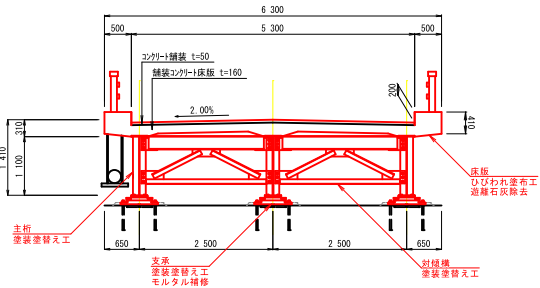
年 度	令 和 6 年 度
路 線 名	呼人東渡等線
工 事 名	湖南橋補修設計委託(補修)
図 面 名	橋 梁 一 般 図
縮 尺	図 示 図面番号 1 / 17
作成年月	令 和 6 年 6 月
会 社 名	株式会社 北粒設計
	網 走 市 役 所

補修一般図
【湖南橋】

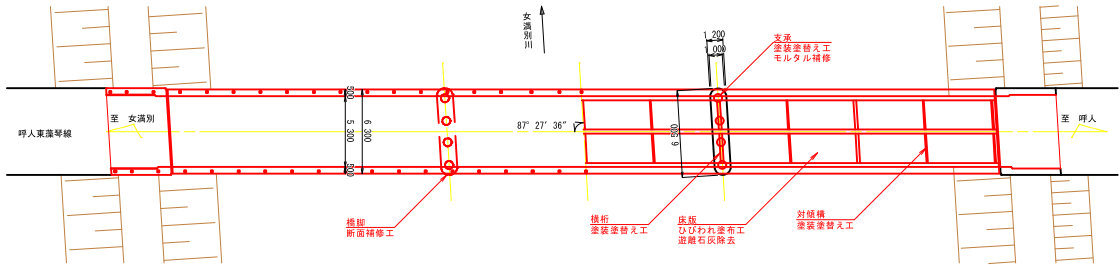
側面図
S=1/200



断面図
S=1/50



平面図
S=1/200



橋梁諸元表

橋梁名	湖南橋
路線	呼人東線等線
交差物	女満別川
竣工年	上部工 1977年 下部工 1977年
示方書	昭和47年示方書
活荷重	TL-14 (S31)
橋長	62,050m
桁長	61,350m
支間	20,450m × 3
全幅員	6,300m
有効幅員	5,300m
上部工型式	3 種間連続プレートガーダー
下部工型式	逆 T 式橋台
基礎形式	杭基礎
支承	鋼支承
伸縮装置	突合せ型
平面線形	87° 27' 36"
縦断勾配	縦断勾配 LEVEL 2.0%

※注意事項
1. 本図面は、既存資料、及び、現地調査から復元した概略
一般図であり一部推定値を含む。

【湖南橋】

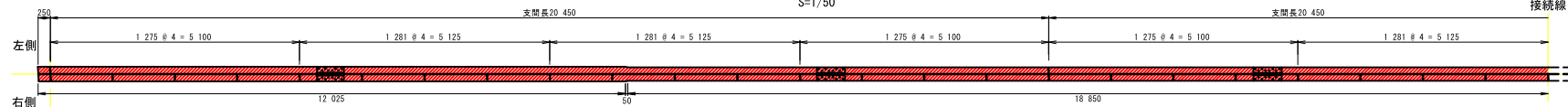
年度	令和 6 年度
路線名	呼人東線等線
工事名	湖南橋補修設計委託(補修)
図面名	補修一般図
縮尺	図示 図面番号 2 / 17
作成年月	令和 6 年 6 月
会社名	株式会社 北杜設計
網走市役所	

塗装塗り替え工(1)

【主桁：G1・G3】

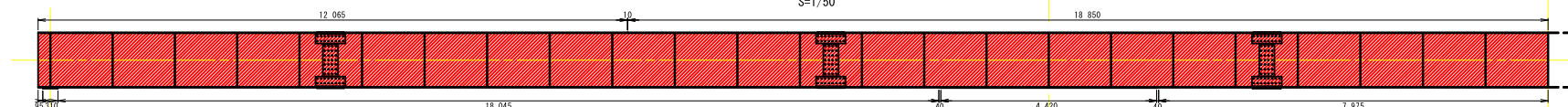
上面図

S=1/50



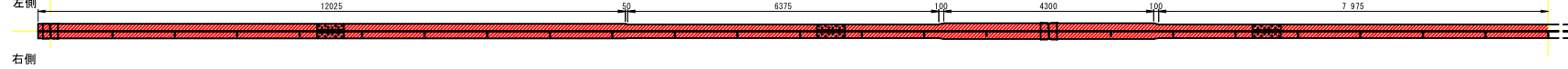
側面図

S=1/50



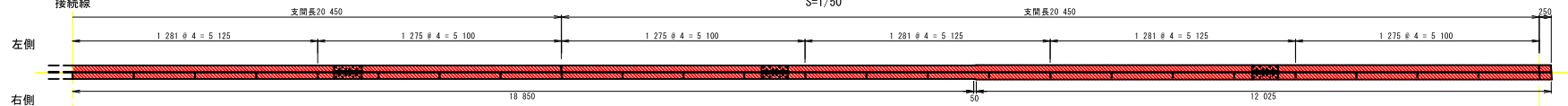
下面図

S=1/50



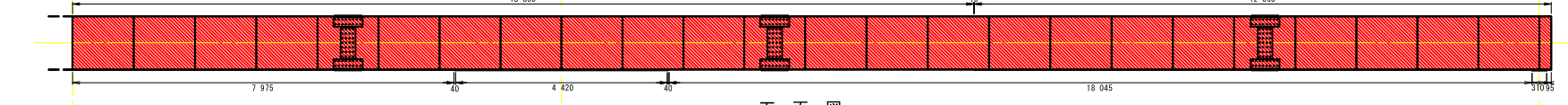
上面図

S=1/50



側面図

S=1/50



下面図

S=1/50

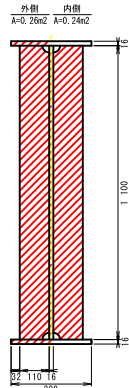


右側

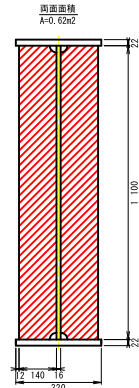
補剛材詳細図

S=1/10

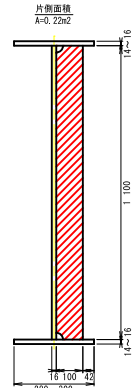
端部支保部



中間支保部



標準タイプ

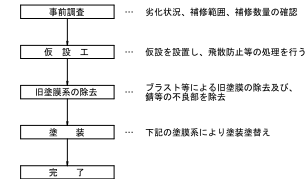


塗装面積 数量表

部材箇所	面積 (㎡)	箇所数	合計 (㎡)
上面	16.2	1	16.2
側面	66.6	2	133.2
下面上部	16.6	1	16.6
下面下部	17.2	1	17.2
高力ボルト	0.0067	96	0.64
		360	2.41
		96	0.64
端部支保部	0.50	2	1.00
中間支保部	0.62	2	1.23
補剛材	0.22	45	9.90
合計			199.0

※上記の表は主桁1本分の面積を示す。

塗装塗替工 施工手順



※注意事項
1. 施工前に現地状況の確認・計測を実施し、詳細寸法などを決定すること。
2. 作業員は防毒マスク等の安全対策を行い作業を実施すること。

塗替え塗装仕様 Rco-1 塗装系 (スプレー)

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/㎡)	塗装間隔
1 種			4 時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	600	1 日 ~ 1 0 日
下 塗	弱溶剤型変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1 日 ~ 1 0 日
下 塗	弱溶剤型変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1 日 ~ 1 0 日
中 塗	弱溶剤型ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1 日 ~ 1 0 日
上 塗	弱溶剤型ふっ素樹脂塗料上塗	140	1 日 ~ 1 0 日

【湖南橋】

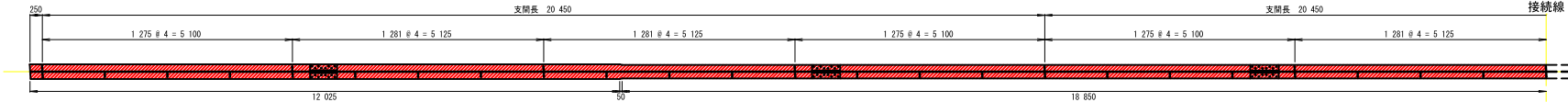
年 度	令和 6 年 度
路 線 名	呼人東渡等線
工 事 名	湖南橋補修設計委託(補修)
図 面 名	塗装塗り替え工 (1)
縮 尺	図 示 図面番号 3 / 17
作成年月	令和 6 年 6 月
会 社 名	株式会社 北社設計
網 走 市 役 所	

塗装塗り替え工(2)

【主桁：G2】

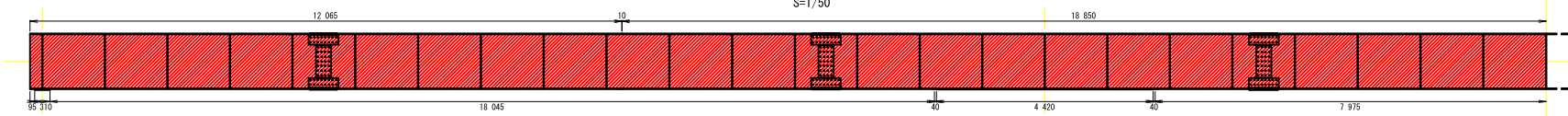
上 面 図

S=1/50



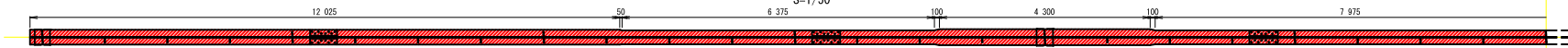
側 面 図

S=1/50



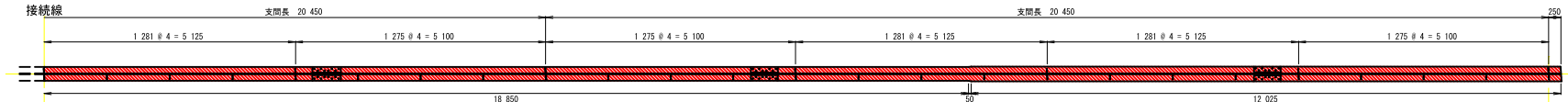
下 面 図

S=1/50



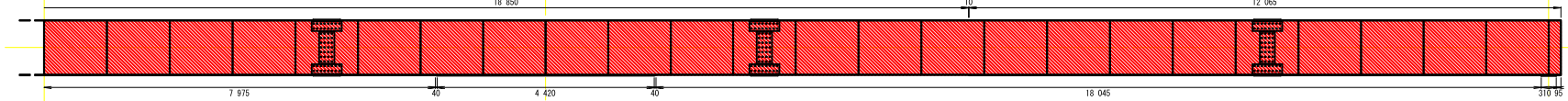
上 面 図

S=1/50



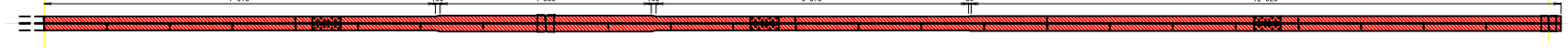
側 面 図

S=1/50



下 面 図

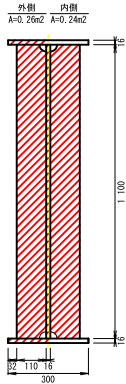
S=1/50



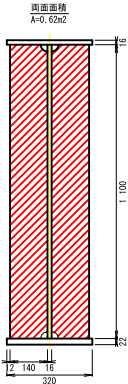
補剛材詳細図

S=1/10

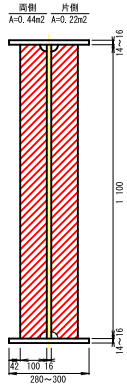
端部支保部



中間支保部



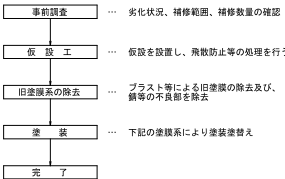
標準タイプ



塗装面積 数量表

部材箇所	面積 (㎡)	箇所数	合計 (㎡)
上 面	16.2	1	16.20
側 面	66.6	2	133.20
下面上層	16.6	1	16.60
下面下層	17.2	1	17.20
高力ボルト	0.0067	96	0.64
		360	2.41
		96	0.64
端部支保部	0.50	2	1.00
中間支保部	0.62	2	1.24
補剛材	0.22	36	7.92
	0.44	9	3.96
合 計			201.0

塗装塗替工 施工手順



※注意事項
1. 施工前に現地状況の確認・計測を実施し、詳細な法などを決定すること。
2. 作業員は防毒マスク等の安全対策を行い作業を実施すること。

塗替え塗装仕様 R o - I 塗装系 (スプレー)

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/㎡)	塗装間隔
1 種			4 時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	600	1 日 ~ 1 0 日
下 塗	弱溶剤耐酸性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1 日 ~ 1 0 日
下 塗	弱溶剤耐酸性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1 日 ~ 1 0 日
中 塗	弱溶剤耐酸性エポキシ樹脂塗料中塗	170	1 日 ~ 1 0 日
上 塗	弱溶剤耐酸性エポキシ樹脂塗料上塗	140	1 日 ~ 1 0 日

【湖南橋】

年 度	令和 6 年 度
路 線 名	呼人東渡等線
工 事 名	湖南橋補修設計委託(補修)
図 面 名	塗装塗り替え工 (2)
縮 尺	図 示 図面番号 4 / 17
作成年月	令和 6 年 6 月
会 社 名	株式会社 北社設計

網 走 市 役 所

塗装塗り替え工(3)

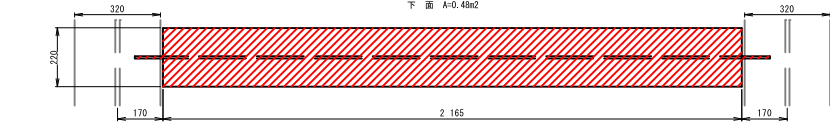
【横 桁】

中間支点部横桁

C B-2 S=1/10

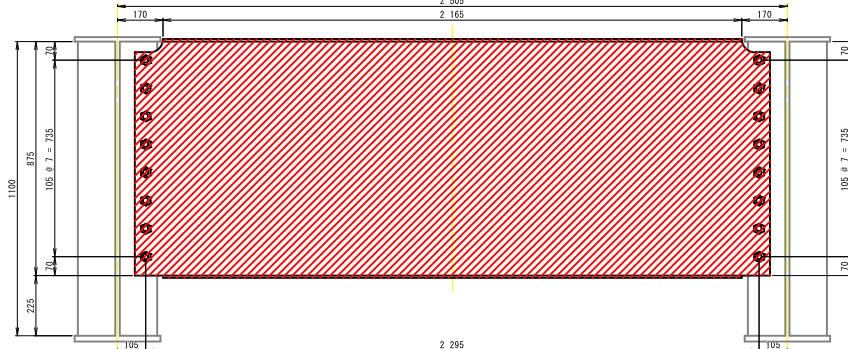
上 部

上 面 A=0.46m²
下 面 A=0.48m²



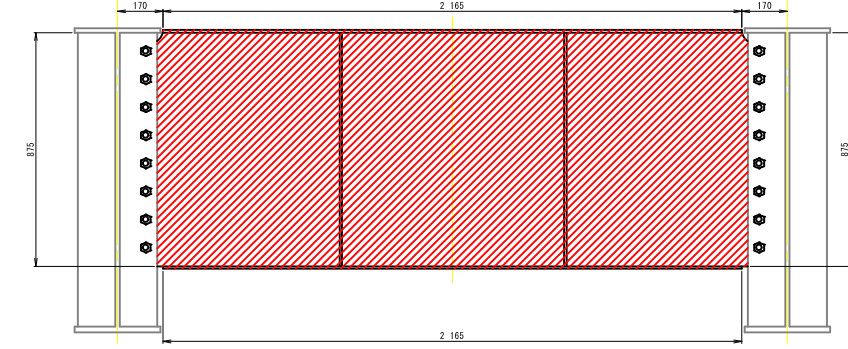
正 面 部

A=2.00m²
高力ボルト 16個



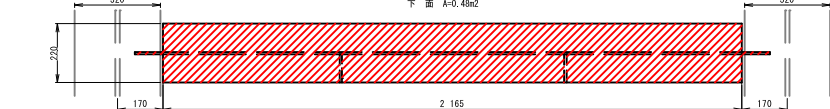
背 面 部

A=1.91m²
高力ボルト 16個



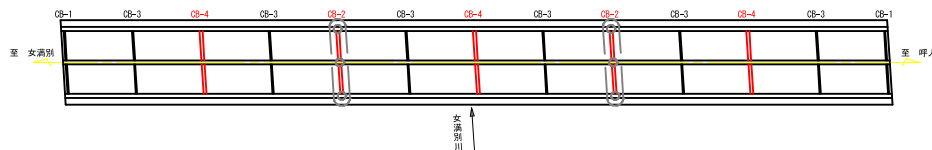
下 部

上 面 A=0.46m²
下 面 A=0.48m²



配 置 図

S=1/200

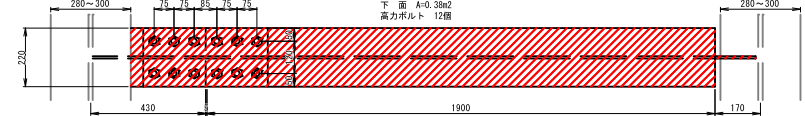


分 配 横 桁

C B-4 S=1/10

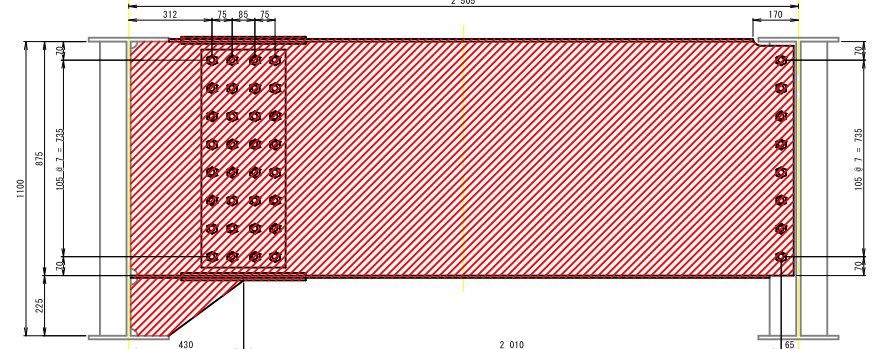
上 部

上 面 A=0.40m²
下 面 A=0.38m²
高力ボルト 12個



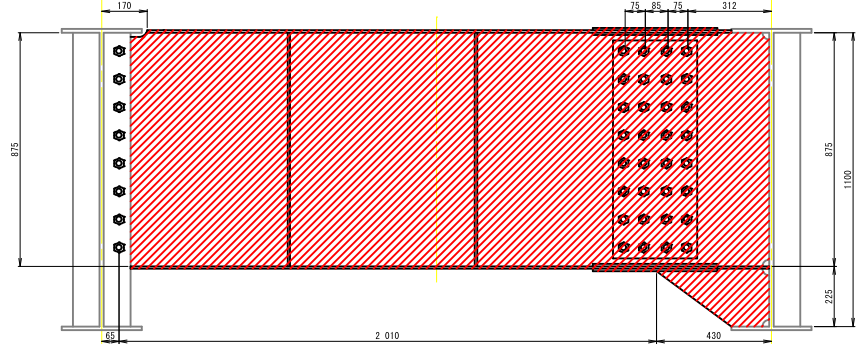
正 面 部

A=2.01m²
高力ボルト 40個



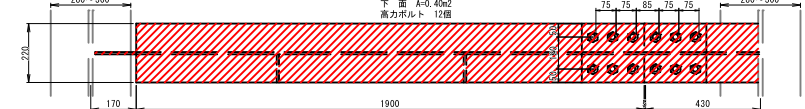
背 面 部

A=2.00m²
高力ボルト 40個



下 部

上 面 A=0.40m²
下 面 A=0.38m²
高力ボルト 12個



塗装塗り替え仕様 Rc-I 塗装系 (スプレー)

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	1 種		4時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	600	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日～10日

中間支点部横桁 塗装面積数量表

部材箇所	面積 (m ²)	箇所数	合計 (m ²)
上部上面	0.46	4	1.84
上部下面	0.48	4	1.92
正面部	2.00	4	8.00
背面部	1.97	4	7.88
下部上面	0.46	4	1.84
下部下面	0.48	4	1.92
高力ボルト	0.0067	64	0.43
合 計			23.83

分配横桁 塗装面積数量表

部材箇所	面積 (m ²)	箇所数	合計 (m ²)
上部上面	0.40	6	2.40
上部下面	0.38	6	2.28
正面部	2.01	6	12.06
背面部	2.00	6	12.00
下部上面	0.40	6	2.40
下部下面	0.40	6	2.40
		72	0.48
高力ボルト	0.0067	240	1.61
		72	0.48
合 計			36.11

※注意事項

- 施工前に現地状況の確認・計測を実施し、詳細寸法などを決定すること。
- 作業員は防衛マスク等の安全対策を行い作業を実施すること。

【湖南橋】

年 度	令和 6 年 度
路 線 名	呼人東渡等線
工 事 名	湖南橋補修設計委託(補修)
図 面 名	塗装塗り替え工(3)
縮 尺	図 示 図面番号 5 / 17
作成年月	令和 6 年 6 月
会 社 名	株式会社 北杜設計
網 走 市 役 所	

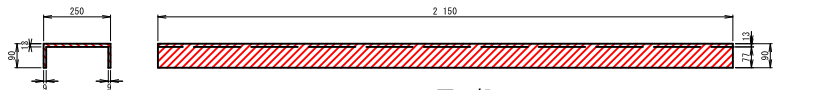
塗装塗り替え工(4)
【対傾構】

端対傾構

CB-1 S=1/10

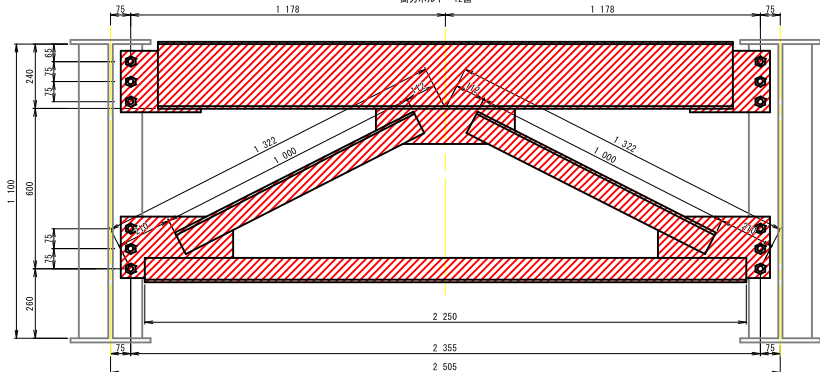
上 部

L 250 × 90 × 9 × 13 × 2 150
外 面 A=0.19m²
内 面 A=0.17m²



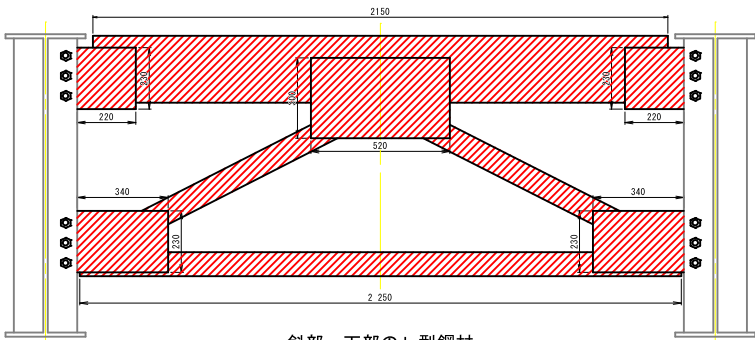
正 面 部

A=1.14m²
高力ボルト 12個



背 面 部

A=1.07m²



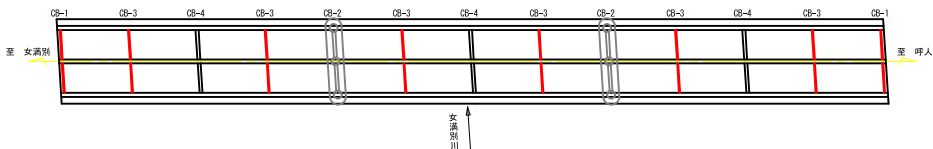
斜部・下部のL型鋼材

L 90 × 90 × 10 × 1 000 ~ 2 250
下部外面 A=0.20m²
下部内面 A=0.18m²
斜部外面 A=0.09m² / 本
斜部内面 A=0.08m² / 本



配 置 図

S=1/200



中間対傾構

CB-3 S=1/10

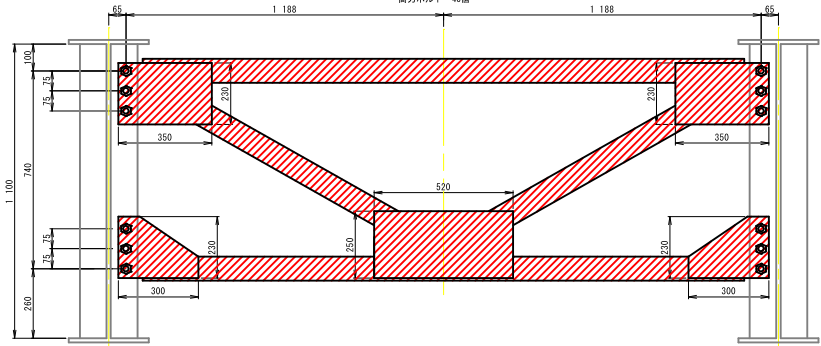
L 型 鋼 材

L 90 × 90 × 10 × 1 020 ~ 2 250
上部・下部外面 A=0.20m²
上部・下部内面 A=0.18m²
斜部外面 A=0.09m² / 本
斜部内面 A=0.08m² / 本



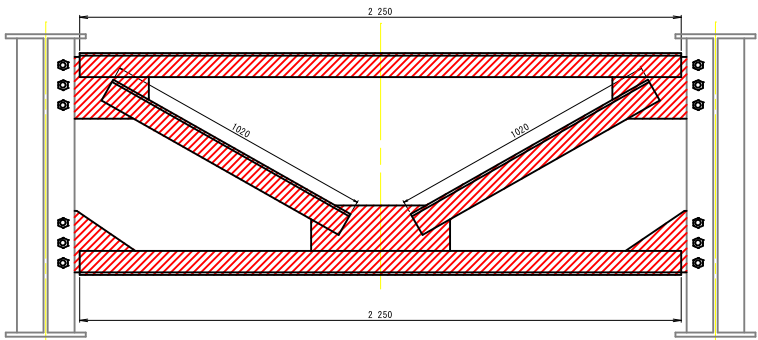
正 面 部

A=0.82m²
高力ボルト 40個



背 面 部

A=0.75m²



塗替え塗装仕様 Re-I 塗装系 (スプレー)

塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	1 種		4 時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	600	1 日 ~ 1 0 日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1 日 ~ 1 0 日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1 日 ~ 1 0 日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1 日 ~ 1 0 日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	

端対傾構 塗装面積数量表				中間対傾構 塗装面積数量表			
部材箇所	面積(m ²)	箇所数	合計(m ²)	部材箇所	面積(m ²)	箇所数	合計(m ²)
上部外面	0.20	8	1.60	上部外面	0.20	12	2.40
上部内面	0.18	8	1.44	上部内面	0.18	12	2.16
正 面 部	1.14	4	4.56	正 面 部	0.82	12	9.84
背 面 部	1.07	4	4.28	背 面 部	0.75	12	9.00
下部外面	0.20	4	0.80	下部外面	0.20	12	2.40
下部内面	0.18	4	0.72	下部内面	0.18	12	2.16
斜部外面	0.09	8	0.72	斜部外面	0.09	24	2.16
斜部内面	0.08	8	0.64	斜部内面	0.08	24	1.92
高力ボルト	0.0067	48	0.32	高力ボルト	0.0067	72	0.48
合 計			15.08	合 計			32.52

- ※注意事項
1. 施工前に現地状況の確認・計測を実施し、
詳細寸法などを決定すること。
2. 作業員は防衛マスク等の安全対策を行い作
業を実施すること。

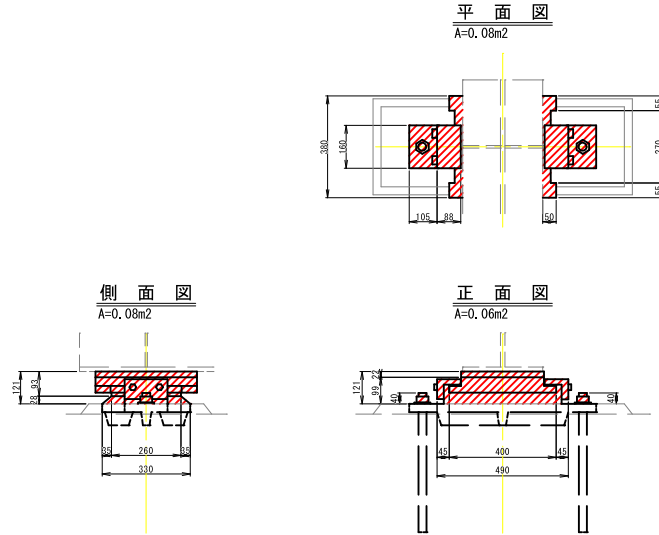
【湖南橋】

年 度	令和 6 年 度		
路 線 名	呼人東渡等線		
工 事 名	湖南橋補修設計委託(補修)		
図 面 名	塗装塗り替え工(4)		
縮 尺	図 示	図面番号	6 / 17
作成年月	令和 6 年 6 月		
会 社 名	株式会社 北杜設計		
網 走 市 役 所			

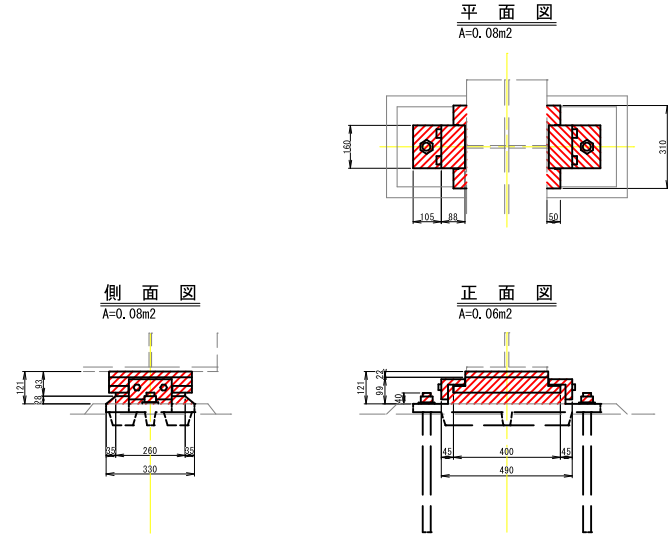
塗装塗り替え工(5)

【支承・排水装置】

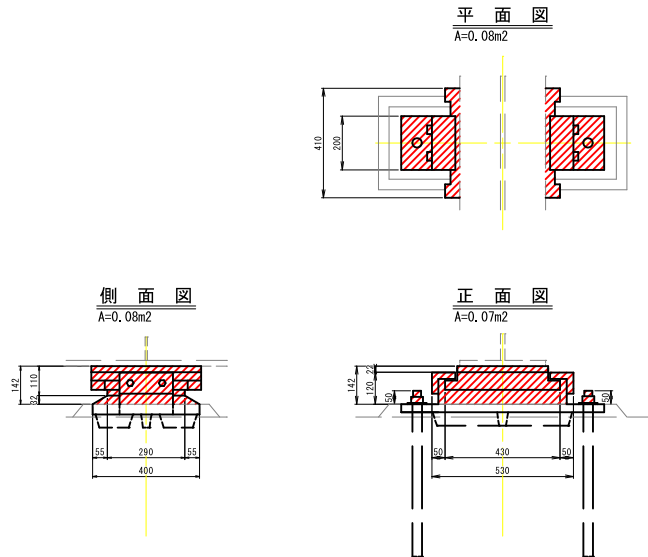
A 1 支 承 詳 細 図
50t Shoe Mov S=1/10



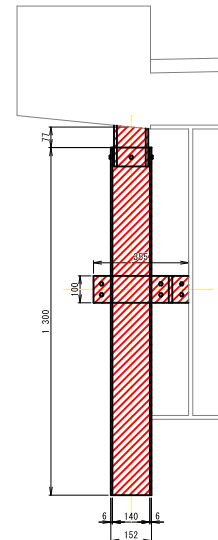
A 2 支 承 詳 細 図
50t Shoe Fix S=1/10



橋 脚 支 承 詳 細 図
75t Shoe Mov S=1/10



排 水 装 置 標 準 図
A=0.23m2 × 2面 S=1/10



塗装面積 集計表				
部材名	部材箇所	面積 (㎡)	箇所数	合計 (㎡)
A 1 支 承	平 面 部	0.08	3	0.24
	正 面 部	0.06	6	0.36
	側 面 部	0.08	6	0.48
A 2 支 承	平 面 部	0.08	3	0.24
	正 面 部	0.06	6	0.36
	側 面 部	0.08	6	0.48
橋脚支 承	平 面 部	0.08	6	0.48
	正 面 部	0.07	12	0.84
排水装置	側 面 部	0.08	12	0.96
	2面/箇所	0.46	10	4.60
合 計				9.04

塗替え塗装仕様 R c-I 塗装系 (スプレー)

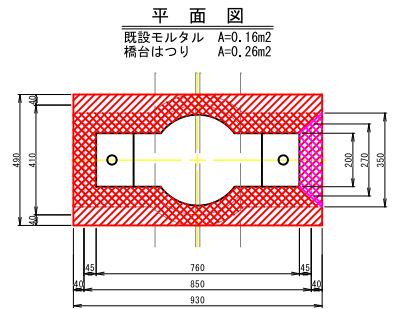
塗装工程	塗 料 名	使用量 (g/㎡)	塗装期間
素地調整	1 種		4 時間以内
下 塗	有機ジンクリッチペイント	600	1 日 ~ 1 0 日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1 日 ~ 1 0 日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1 日 ~ 1 0 日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1 日 ~ 1 0 日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1 日 ~ 1 0 日

【湖南橋】

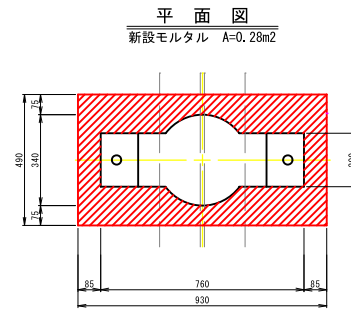
年 度	令和 6 年 度
路 線 名	呼人東渡等線
工 事 名	湖南橋補修設計委託(補修)
図 面 名	塗装塗り替え工(5)
縮 尺	図 示 図面番号 7 / 17
作成年月	令和 6 年 6 月
会 社 名	株式会社 北杜設計
網 走 市 役 所	

※注意事項
1. 施工前に現地状況の確認・計測を実施し、詳細寸法などを決定すること。
2. 作業員は防毒マスク等の安全対策を行い作業を実施すること。

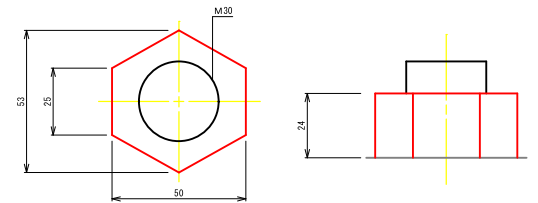
既設モルタル撤去詳細図



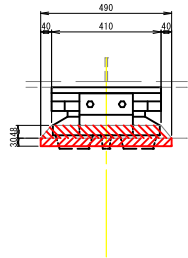
新設モルタル設置詳細図



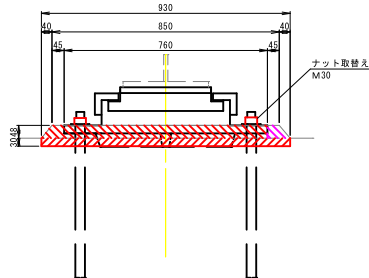
アンカーボルト詳細図
S=1:1



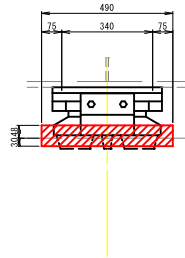
側 面 図



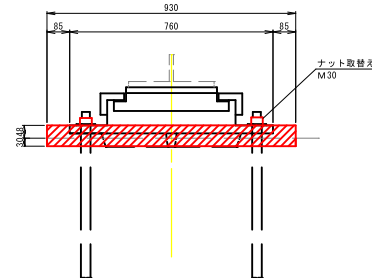
正 面 図



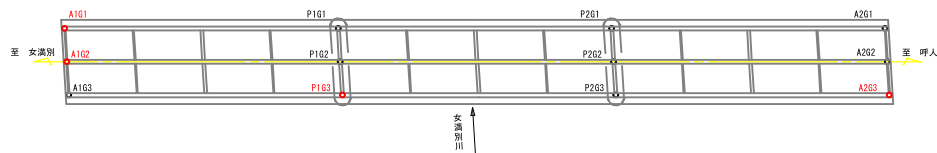
側 面 図



正 面 図



配 置 図
S=1/200



アンカーボルト補修一覧

下部工	支 承	箇 所	補修可否	下部工	支 承	箇 所	補修可否
A 1	G 1	L側		P 2	G 1	L側	
		R側				R側	
	G 2	L側			G 2	L側	
		R側	⊙			R側	
	G 3	L側			G 3	L側	
		R側	⊙			R側	
P 1	G 1	L側		A 2	G 1	L側	
		R側				R側	
	G 2	L側			G 2	L側	
		R側				R側	
	G 3	L側			G 3	L側	
		R側				R側	⊙

※注意事項
1. 施工前に現地状況の確認・計画を実施し、詳細寸法などを決定すること。
2. ナット取替えはプラスチックにより部材が消失する恐れがある箇所のみ計上しているが、プラスチック施工後に取替えが必要な状況である場合は、担当員と協議を行う。
3. モルタル打替えの箇所はつり時に内部鉄筋を傷めないよう留意する。

【湖南橋】	
年 度	令和 6 年 度
路 線 名	呼人東溪等線
工 事 名	湖南橋補修設計委託(補修)
図 面 名	支 承 補 修 工
縮 尺	1 : 10 図面番号 8 / 17
作成年月	令和 6 年 8 月
会 社 名	株式会社 北杜設計
網 走 市 役 所	

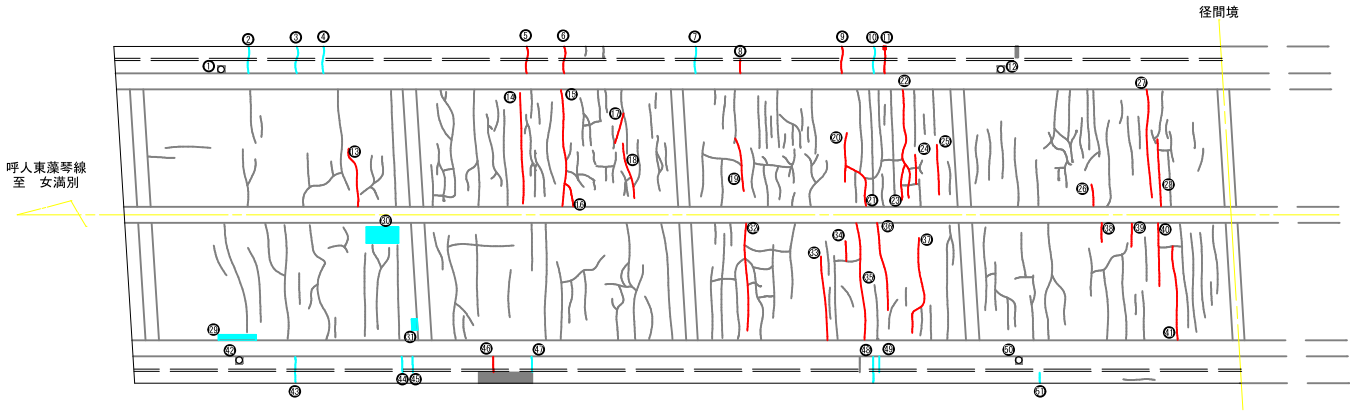
遊離石灰除去 面積集計表					
床版箇所	番号	延長 (mm)	幅 (mm)	面積 (m2)	塗布材の有無
左側張出部	①	440	100	0.04	
	②	500	100	0.05	有
	③	500	100	0.05	有
	④	500	100	0.05	有
	⑤	500	100	0.05	
	⑥	500	100	0.05	
	⑦	500	100	0.05	
	⑧	440	100	0.04	
小計		3 380	100	0.33	
G 2 ~ G 3	⑨	700	100	0.07	
	⑩	600	300	0.18	
	⑪	500	100	0.05	
小計		1 800	170	0.30	
右側張出部	⑫	440	100	0.04	
	⑬	500	100	0.05	
	⑭	250	100	0.03	
	⑮	250	100	0.03	
	⑯	250	100	0.03	有
	⑰	500	100	0.05	有
	⑱	200	100	0.02	
	⑲	440	100	0.04	
小計		3 030	100	0.29	
合計		8 010	120	0.92	

ひびわれ塗布工法 数量集計表

番号	延長 (mm)	幅 (mm)
①	500	0.20
②	500	0.20
③	500	0.20
④	250	0.20
⑤	500	0.20
ひびわれ	33 600	0.21
合計	35 850	0.21

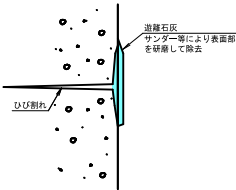
※遊離石灰発生箇所はひびわれ幅0.20mmを想定して算出。

床版補修工図(1)
【第1径間】

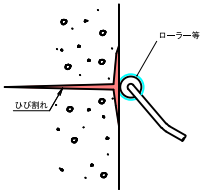


ひびわれ 数量計算表			
主桁番号	番号	延長 (mm)	幅 (mm)
左側張出部	①	500	0.20
	②	500	0.20
	③	250	0.25
	④	500	0.30
	⑤	400	0.30
	小計	2 150	0.25
G 1 ~ G 2	⑥	1 100	0.25
	⑦	2 000	0.20
	⑧	2 100	0.25
	⑨	500	0.25
	⑩	500	0.20
	⑪	1 000	0.20
	⑫	900	0.20
	⑬	1 000	0.20
	⑭	700	0.20
	⑮	2 000	0.20
	⑯	500	0.20
	⑰	900	0.20
	⑱	400	0.30
	⑲	2 000	0.20
	⑳	1 300	0.20
小計		17 900	0.21
G 2 ~ G 3	㉑	2 000	0.20
	㉒	1 600	0.20
	㉓	400	0.20
	㉔	2 150	0.20
	㉕	1 600	0.20
	㉖	1 850	0.20
	㉗	400	0.20
	㉘	400	0.20
	㉙	1 200	0.20
	㉚	1 700	0.20
小計		13 300	0.20
右側張出部	㉛	250	0.25
小計		250	0.25
合計		33 600	0.21

遊離石灰除去詳細図



ひび割れ塗布工法詳細図



施工手順	
事前調査	ひび割れ幅、延長の計測
下地処理	ダスター等も、エスプレー等でひび割れを清掃する
塗布・乾燥・塗布	ひび割れへの浸透を目視確認しながらローラー等で数回塗り出す
養生	施工後、1時間程度は雨水に洗い流されない様に養生する
仕上げ・清掃	

※注意事項
1. 本図面は、既存資料、及び、現地調査から復元した概略図であり一部推定値を含む。
2. 遊離石灰発生箇所は下地処理にて遊離石灰を除去してから施工すること。
3. 施工時は外気温5℃以上で施工を行うこと。

【湖南橋】	
年度	令和6年度
路線名	呼人東漢等線
工事名	湖南橋補修設計委託(補修)
図面名	床版補修工図(1)
縮尺	1 / 50
図面番号	9 / 17
作成年月	令和6年8月
会社名	株式会社 北社設計
網走市役所	

遊離石灰除去 面積計算表					注入材の有無
主桁番号	番号	延長 (mm)	幅 (mm)	面積 (m2)	
左側張出部	①	500	100	0.05	有
	②	500	100	0.05	
	③	300	100	0.03	
	④	440	100	0.04	
	⑤	500	100	0.05	
	小計	2 240	100	0.22	
G 2 ~ G 3	①	1 050	100	0.05	
	小計	1 050	100	0.11	
右側張出部	①	500	100	0.04	
	②	500	100	0.04	
	③	250	100	0.04	
	④	440	100	0.05	
	⑤	350	100	0.03	
	⑥	500	100	0.03	
	⑦	200	100	0.03	
	⑧	300	100	0.03	
	⑨	300	100	0.02	
	小計	3 340	100	0.36	
合 計		6 630	100	0.67	

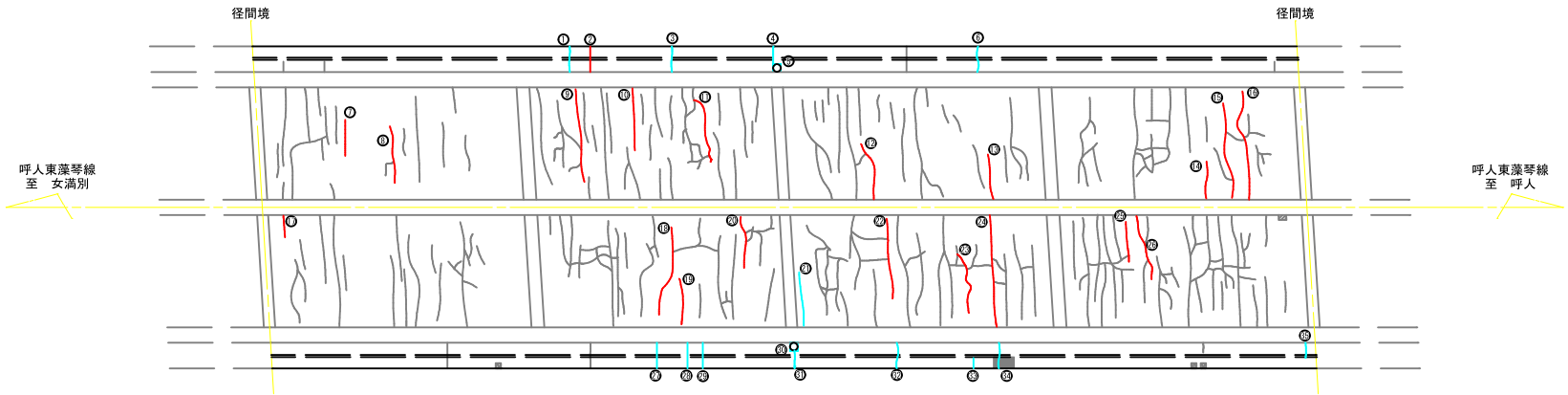
床版補修工図(2)
【第2径間】

ひびわれ		数量計算表	
主 番 号	番 号	延 長 (mm)	幅 (mm)
左側 張出部	②	500	0.20
小 計		500	0.20
G 1 ~ G 2	⑦	700	0.25
	⑧	1 100	0.20
	⑨	1 800	0.25
	⑩	1 200	0.25
	⑪	1 300	0.20
	⑫	1 150	0.20
	⑬	900	0.20
	⑭	750	0.20
	⑮	1 900	0.20
	⑯	2 200	0.20
小 計		13 000	0.22
G 2 ~ G 3	①	400	0.20
	②	1 800	0.20
	③	900	0.20
	④	1 000	0.20
	⑤	1 550	0.20
	⑥	1 250	0.20
	⑦	2 150	0.20
	⑧	800	0.20
	⑨	1 250	0.20
小 計		11 100	0.20
合 計		24 600	0.21

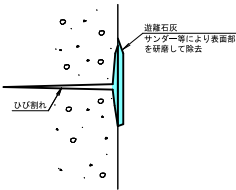
ひびわれ塗布工法 数量集計表

番号	延長 (mm)	幅 (mm)
①	500	0.20
④	300	0.20
ひびわれ	24 600	0.21

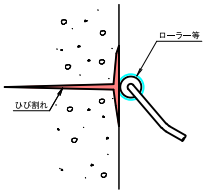
合計 25 400 0.21
※遊離石灰発生箇所はひびわれ幅0.20mmを想定して算出。



遊離石灰除去詳細図



ひび割れ塗布工法詳細図



施工手順	
事前調査	ひび割れ幅、延長の計測
下地処理	ダスター等も、エースプレー等でひび割れを清掃する
塗布・乾燥・塗布	ひび割れへの浸透を目視確認しながらローラー等で数回塗り出す
養生	施工後、1時間程度は雨水に洗い流されない様に養生する
仕上げ・清掃	

※注意事項
1. 本図面は、既存資料、及び、現地踏査から復元した概略図であり一部推定値を含む。
2. 遊離石灰発生箇所は下地処理にて遊離石灰を除去してから施工すること。
3. 施工時は外気温5℃以上で施工を行うこと。

【湖南橋】	
年度	令和6年度
路線名	呼人東藻琴線
工事名	湖南橋補修設計委託(継続)
図面名	床版補修工図(2)
縮尺	1 / 50
図面番号	10 / 17
作成年月	令和6年8月
会社名	株式会社 北杜設計
網走市役所	

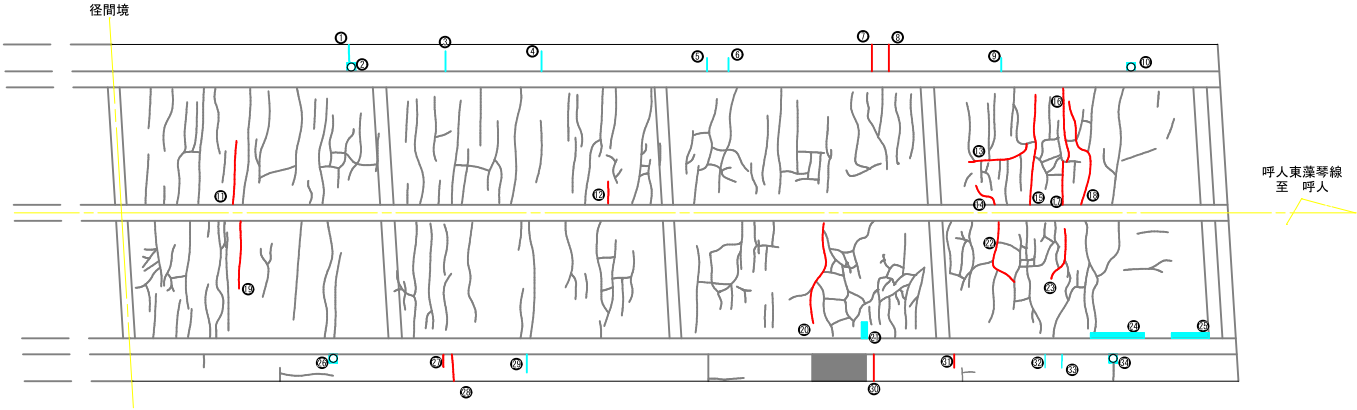
遊離石灰除去 面積集計表					注入材の有無
主桁番号	番号	延長 (mm)	幅 (mm)	面積 (m2)	
左側張出部	①	200	100	0.02	
	②	440	100	0.04	
	③	300	100	0.03	
	④	300	100	0.03	
	⑤	200	100	0.02	有
	⑥	200	100	0.02	
	⑦	440	100	0.04	
小計		2 080	100	0.20	
G 2 ~ G 3	⑧	400	100	0.12	
	⑨	1 000	100	0.10	
	⑩	700	100	0.14	
小計		2 100	100	0.36	
右側張出部	⑪	440	100	0.04	
	⑫	300	100	0.03	
	⑬	200	100	0.02	有
	⑭	200	100	0.02	有
	⑮	350	100	0.04	
小計		1 580	100	0.15	
合計		1 920	130	0.71	

ひびわれ塗布工法 数量集計表

番号	延長 (mm)	幅 (mm)
①	200	0.20
②	200	0.20
③	200	0.20
ひびわれ	17 700	0.22
合計	18 300	0.21

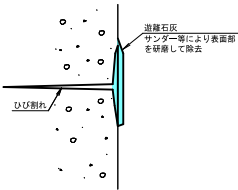
※遊離石灰発生箇所はひびわれ幅0.20mmを想定して算出。

床版補修工図(3)
【第3径間】

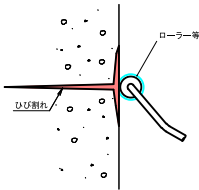


ひびわれ 数量計算表			
主桁番号	番号	延長 (mm)	幅 (mm)
左側張出部	①	500	0.20
	②	500	0.20
小計		1 000	0.20
G 1 ~ G 2	③	1 200	0.20
	④	400	0.20
	⑤	1 200	0.20
	⑥	550	0.25
	⑦	2 050	0.20
	⑧	1 400	0.20
	⑨	800	0.20
G 2 ~ G 3	⑩	2 050	0.30
	⑪	1 000	0.20
小計		9 650	0.22
G 2 ~ G 3	⑫	1 200	0.25
	⑬	1 950	0.20
	⑭	1 300	0.20
	⑮	1 000	0.20
小計		5 450	0.21
	⑯	300	0.20
	⑰	500	0.20
	⑱	500	0.25
	⑲	300	0.30
小計		1 600	0.23
合計		17 700	0.22

遊離石灰除去詳細図



ひび割れ塗布工法詳細図

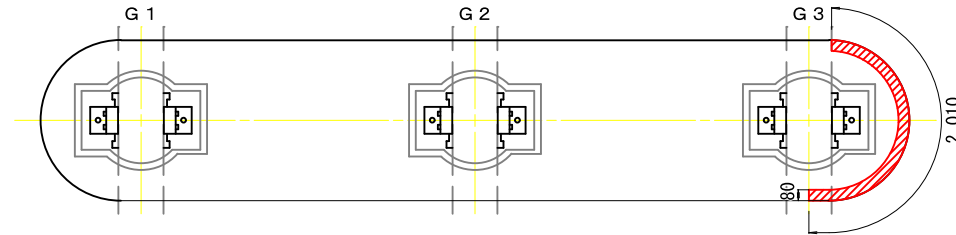


施工手順	
事前調査	ひび割れ幅、延長の計測
下地処理	ダスター等も、エスプレー等でひび割れを清掃する
塗布・乾燥・塗布	ひび割れへの浸透を目視確認しながらローラー等で数回塗り出す
養生	施工後、1時間程度は雨水に洗い流されない様に養生する
仕上げ・清掃	

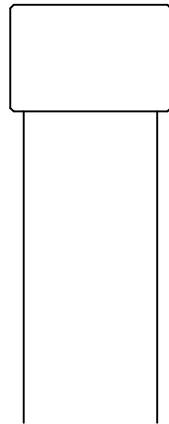
- ※注意事項
1. 本図面は、既存資料、及び、現地踏査から還元した概略図であり一部推定値を含む。
 2. 遊離石灰発生箇所は下地処理にて遊離石灰を除去してから施工すること。
 3. 施工時は外気温5℃以上で施工を行うこと。

【湖南橋】	
年度	令和6年度
路線名	呼人東落線
工事名	湖南橋補修設計委託(継続)
図面名	床版補修工図(3)
縮尺	1 / 50
図面番号	11 / 17
作成年月	令和6年6月
会社名	株式会社 北杜設計
網走市役所	

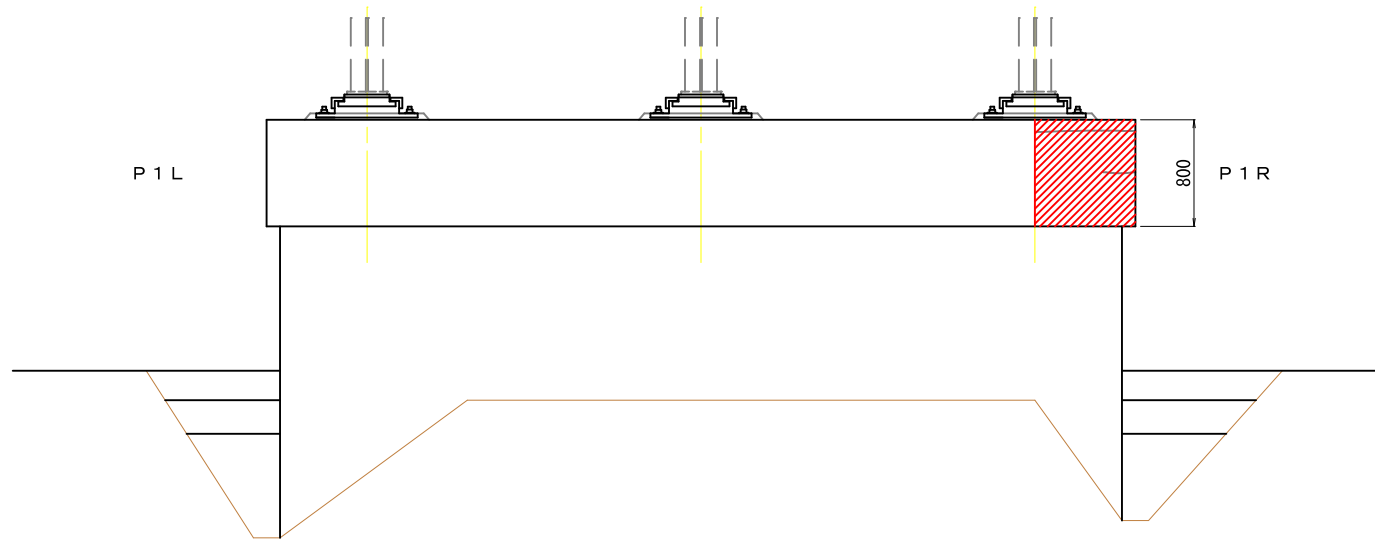
沓座部



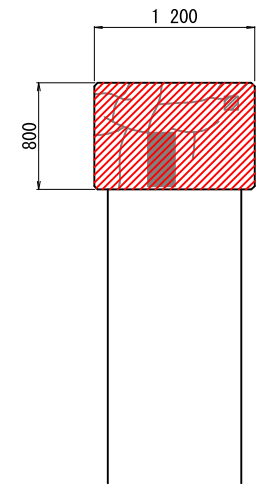
側面図
(上流側)



正面図
(起点側)

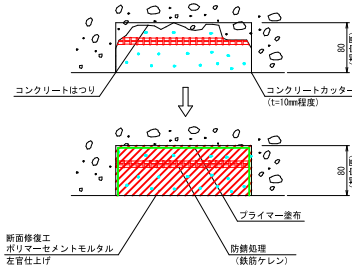


正面図
(下流側)

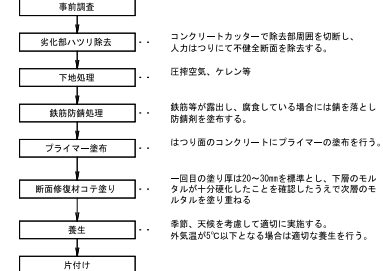


断面修復工標準図

(左官工法)



施工手順



特記事項

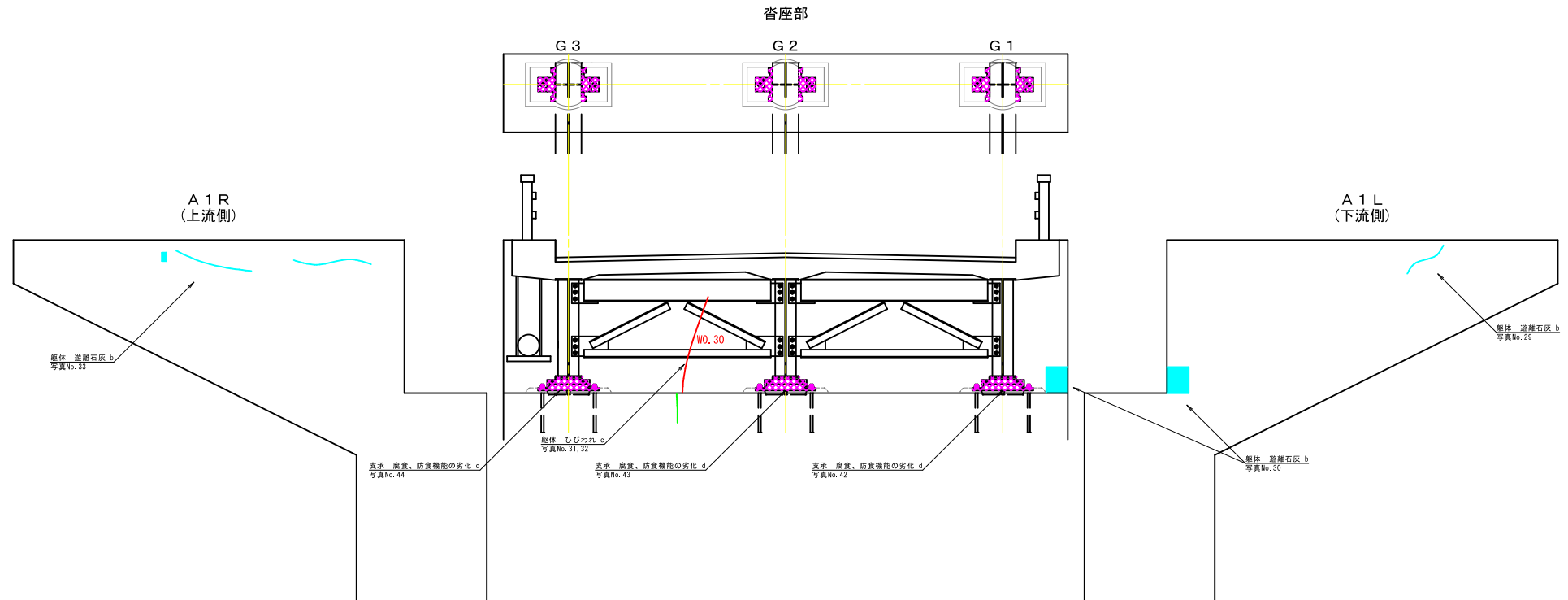
- 本図面は既存資料及び現地調査から復元した概略図であるため、施工前に現地状況の確認・計測を実施し、詳細寸法などを決定すること。
- はつり作業は、既存構造に影響を与えないように留意して施工すること。
- コンクリートはつりの際、鉄筋ケレンの上、防水処理を施したのち、断面修復を行うこと。また、鉄筋がはつり層ははつりの際に確認し、原形復旧とすること。
- 外気温が+5℃以下になる場合には防寒養生を行うこと。

【湖南橋】

年度	令和6年度
路線名	呼人東渡等線
工事名	湖南橋補修設計委託(補修)
図面名	下部工補修図(P1)
縮尺	1:20 図面番号 12/17
作成年月	令和6年6月
会社名	株式会社 北杜設計
網走市役所	

下部工損傷図 A1用紙 1:25
【A 1】 A3用紙 1:50

凡 例 (下部工)			
損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひび割れ (0.20mm未満)		鉄筋露出	
ひび割れ (0.20mm～0.30mm未満)		剥 離	
ひび割れ (0.30mm以上)		欠 損	
遊離石灰 (0.30mm以上)		変 形	
ひび割れ (遊離石灰を含む場合)		遊離石灰	
		漏水・滲水	
		変 色	
		腐 食	
		変質劣化	
		そ の 他	



※注意事項
1. 本図面は、既存資料、及び、現地調査から復元した概略
図であり一部推定値を含む。

【湖南橋】			
年 度	令 和 6 年 度		
路 線 名	呼人東渡等線		
工 事 名	湖南橋補修設計委託(緑地)		
図面名	下部工損傷図(A1)		
縮 尺	1 / 25	図面番号	13 / 17
作成年月	令 和 6 年 6 月		
会 社 名	株式会社 北杜設計		
網 走 市 役 所			

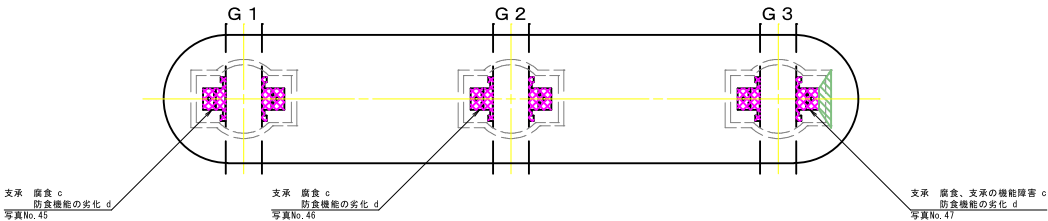
下部工損傷図

【P 1】

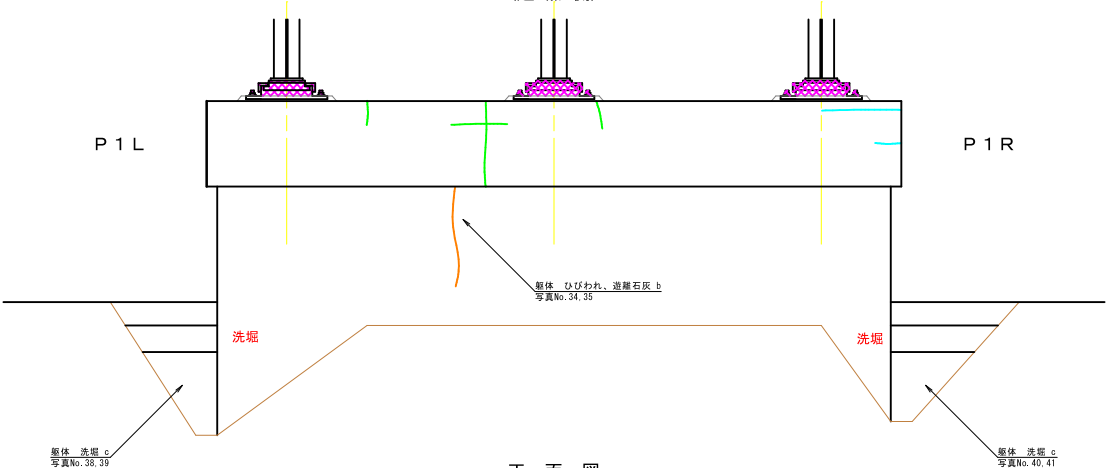
A1用紙 1:25

A3用紙 1:50

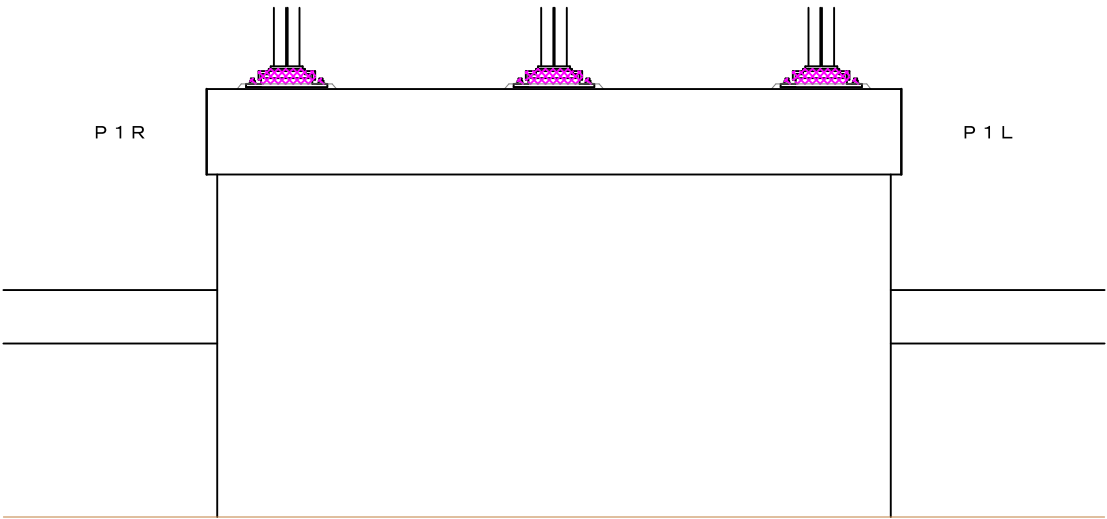
沓座部



正面図
(起点側)



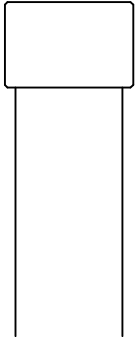
正面図
(終点側)



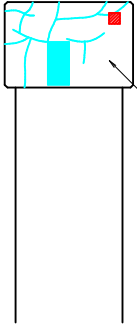
凡 例 (下部工)

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひび割れ (0.20mm未満)	緑線	鉄筋露出	赤線
ひび割れ (0.20mm～0.30mm未満)	オレンジ線	剝 離	赤線
ひび割れ (0.30mm以上)	赤線	変 形	青線
造層石灰	青線	漏水・滲水	青線
変 色	青線	腐 食	青線
磨耗劣化	青線	その他	赤線

側 面 図
(上 流 側)



正 面 図
(下 流 側)



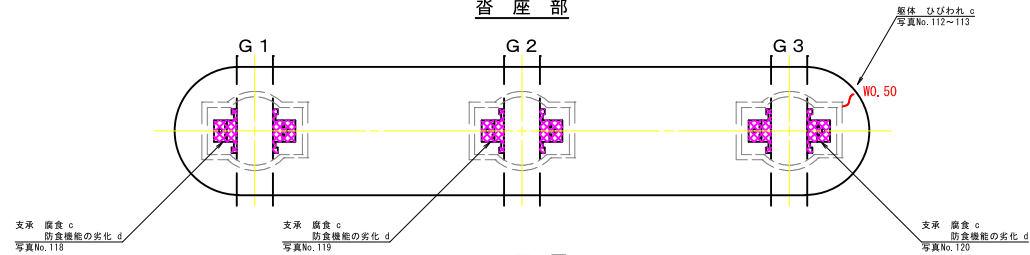
※注意事項
1. 本図面は、既存資料、及び、現地調査から復元した概略一般図であり一部推定値を含む。

【湖南橋】			
年 度	令和 6 年 度		
路 線 名	呼人東渡等線		
工 事 名	湖南橋補修設計委託(補修)		
図 面 名	下 部 工 損 傷 図 (P1)		
縮 尺	1 / 25	図面番号	14 / 17
作成年月	令和 6 年 8 月		
会 社 名	株式会社 北社設計		
網 走 市 役 所			

下部工損傷図 A1用紙 1:25
【P 2】 A3用紙 1:50

凡 例 (下部工)			
損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひび割れ (0.20mm未満)		鉄筋露出	
ひび割れ (0.20mm～0.30mm未満)		欠 損	
ひび割れ (0.30mm以上)		変 形	
ひび割れ (遊離石灰を含む場合)		遊離石灰	
		漏水・滲水	
		変 色	
		腐 食	
		塗装剥離	
		その他	

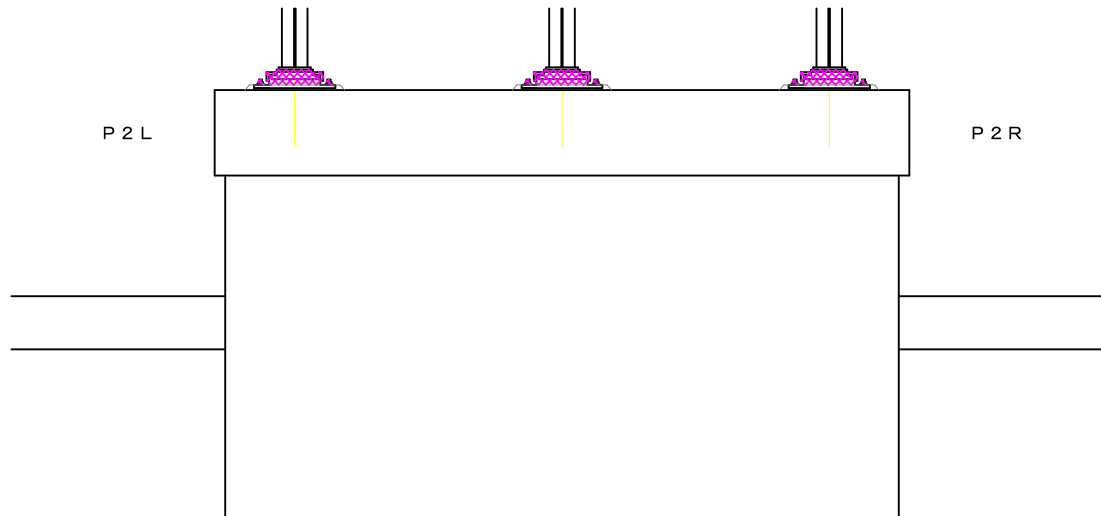
沓 座 部



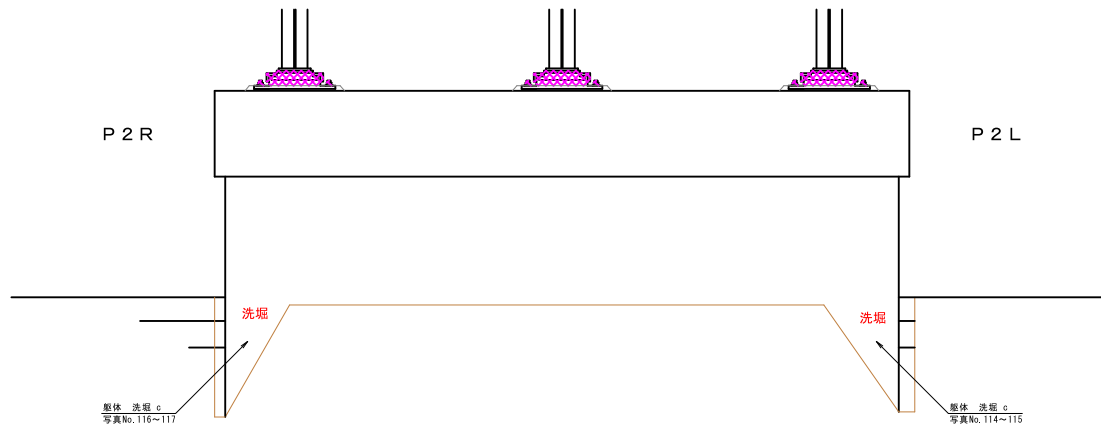
側 面 図
(上 流 側)

正 面 図
(起 点 側)

正 面 図
(下 流 側)



正 面 図
(終 点 側)



※注意事項
1. 本図面は、既存資料、及び、現地踏査から復元した概略一般図であり一部推定値を含む。

【湖南橋】			
年 度	令 和 6 年 度		
路 線 名	呼人東渡等線		
工 事 名	湖南橋補修設計委託(緑地)		
図面名	下部工 補 修 図 (P.2)		
縮 尺	1 / 25	図面番号	15 / 17
作成年月	令 和 6 年 8 月		
会 社 名	株式会社 北社設計		
網 走 市 役 所			

下部工損傷図

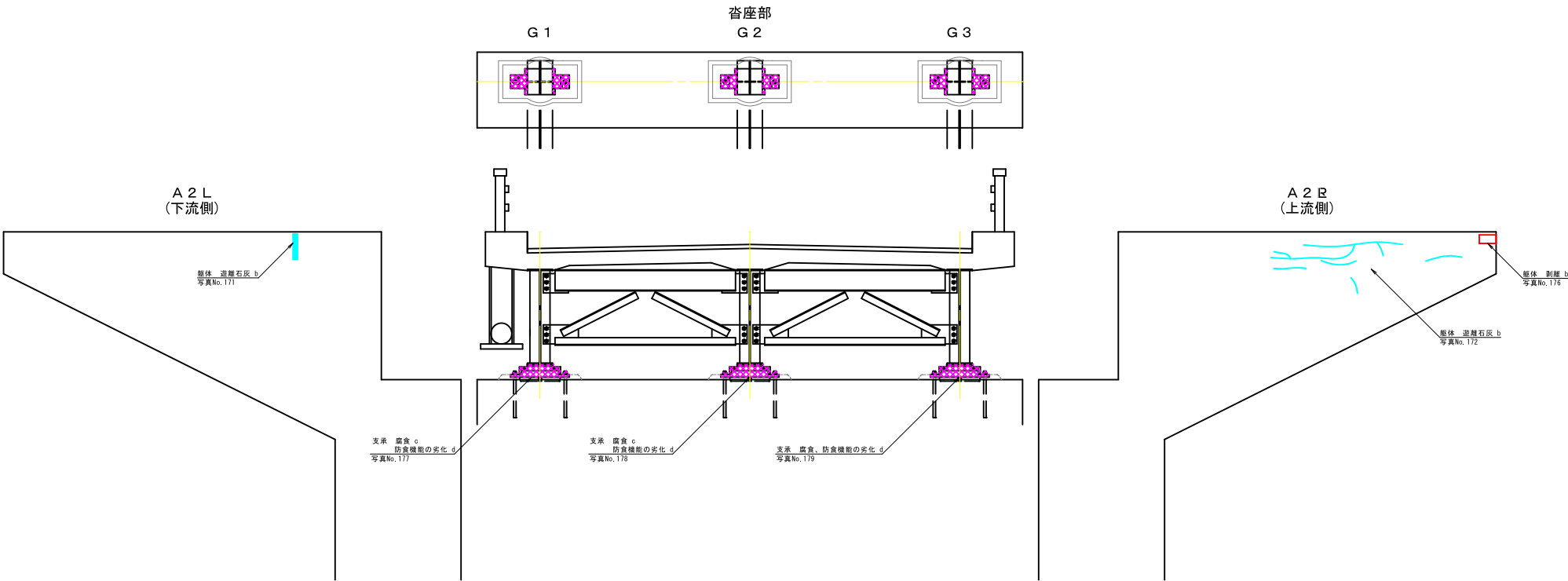
【A 2】

A1用紙 1:25

A3用紙 1:50

凡 例 (下部工)

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひび割れ (0.20mm未満)		鉄筋露出	
ひび割れ (0.20mm～0.30mm未満)		剥 離	
ひび割れ (0.30mm以上)		欠 損	
(遊離石灰を含む場合)		変 形	
		遊離石灰	
		漏水・滲水	
		変 色	
		腐 食	
		変質劣化	
		そ の 他	

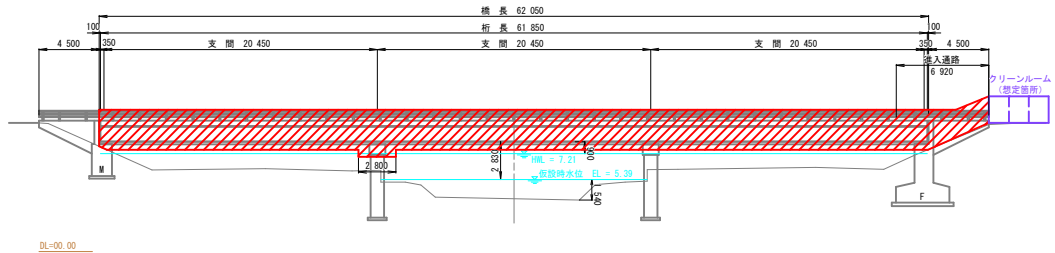


※注意事項
1. 本図面は、既存資料、及び、現地調査から復元した概略
図であり一部推定値を含む。

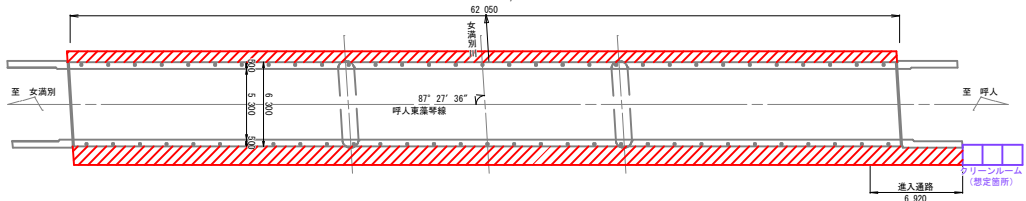
【湖南橋】			
年 度	令和 6 年 度		
路 線 名	呼人東渡等線		
工 事 名	湖南橋補修設計委託(補修)		
図 面 名	下 部 工 損 傷 図 (A 2)		
縮 尺	1 / 25	図面番号	16 / 17
作成年月	令和 6 年 8 月		
会 社 名	株式会社 北社設計		
網 走 市 役 所			

仮設参考図
【湖南橋】

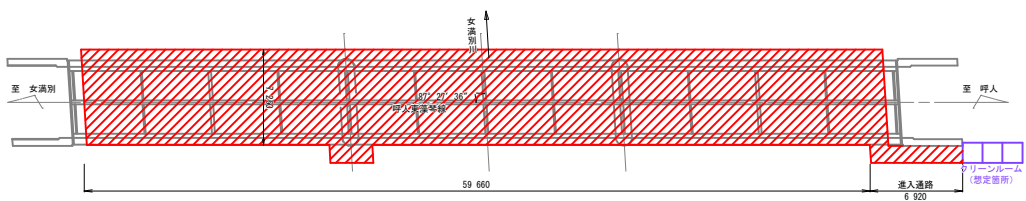
側面図
S=1/200



平面図
S=1/200



足場設置参考図
S=1/200

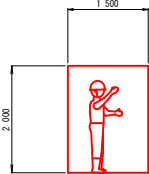


橋梁諸元表

橋梁名	湖南橋
路線	呼人東運等線
交通物	女満別川
竣工年	上部工 1977年 下部工 1977年
示方書	昭和47年示方書
活荷重	TL-14 (S31)
橋長	62,050m
桁長	61,350m
支間	20,450m @ 3
全幅員	6,300m
有効幅員	5,300m
上部工型式	3径間連続プレートガーダー
下部工型式	逆T式橋台
基礎形式	杭基礎
支保	鋼支保
伸縮装置	突合せ型
平面線形	87° 27' 36"
縦断勾配	縦断勾配
LEVEL	2.0%

クリーンルーム模式図

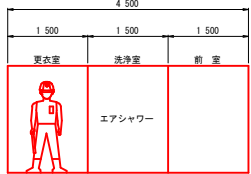
断面図



A1用紙 1:100

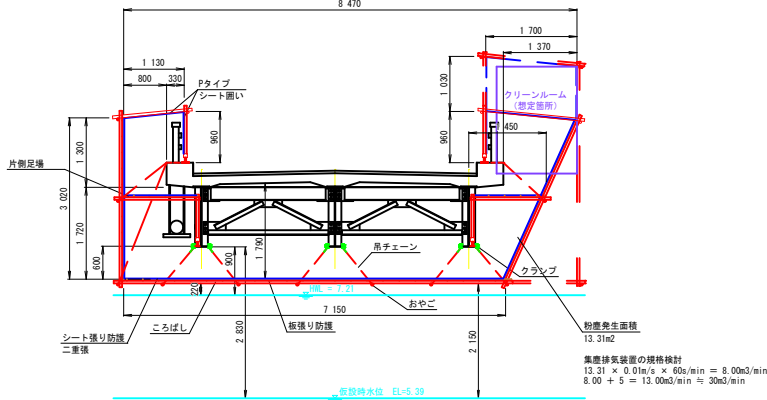
A3用紙 1:200

正面図

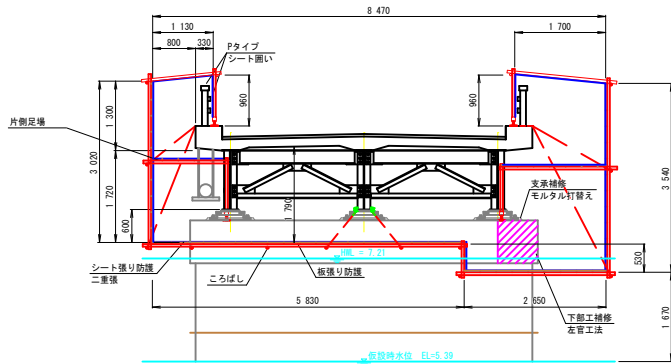


作業区域

断面図
S=1/50



支保・下部工仮設詳細図
S=1/50



準備工
足場工・防護工設置
塗装塗替え工
下部工補修工
支保補修工
床版補修工
足場工・防護工撤去
後片付け

準備工
足場工・防護工設置
地覆断面修復工
防護柵取替工
伸縮装置取替工
橋面防水工
足場工・防護工撤去
後片付け

※注意事項
1. 本図面は、既存資料、及び、現地踏査から復元した概略
一断面であり一部補強等を食む。
2. 本図面はあくまで参考図である。現地状況を確認して状
況に応じた仮設を採用すること。
3. 本設計に塗装塗替えを計画しており、旧塗膜の剝離作業
を行う際は、作業員の安全対策を万全に行うこと。

【湖南橋】

年度	令和6年度
路線名	呼人東運等線
工事名	湖南橋補修設計委託(補修)
図面名	仮設参考図
縮尺	図示 図面番号 17 / 17
作成年月	令和6年8月
会社名	株式会社 北杜設計
網走市役所	